

広報としま特別号

としま plus

プラス



TOSHIMA
International City
of Arts & Culture
国際アート・カルチャー都市としま

平成29年
(2017年) 11/1

No.1759



としまの文化が
世界とつながる



Special Issue

祝!! 2019年「東アジア文化都市」国内候補都市に決定!!

わたしたち、元気です!~家事援助スタッフ育成研修・楽しくみんなで介護予防~



2019年 「東アジア文化都市」 国内候補都市決定！！

開催期間…2019年1～12月

豊島区は、2019年の「東アジア文化都市」国内候補都市として選定されました。
このプロジェクトとは？ 3つのキーワードで紹介します！！

☎ 東アジア文化都市推進グループ ☎ 3981-1476

キーワード その1 // 東アジア文化都市

「東アジア文化都市」とは、文化庁による国家プロジェクトです。日本・中国・韓国の3か国で、毎年各国から1都市ずつ、その国の代表となる都市を選び、文化・芸術分野での相互交流を行ないます。
これにより、東アジアの多様な文化を世界により強く発信し、文化芸術やクリエイティブ・観光産業が継続的に発展することを目指しています。
豊島区は、豊富なメニューの文化資産をもとに「国際アート・カルチャー都市構想」を掲げ、国際的な発信も視野に入れた文化によるまちづくりを進めてきたことで立候補し、2019年の国内候補都市として選ばれました。



キーワード その2 // 文化交流

「東アジア文化都市」では、日本・中国・韓国の選ばれた各都市で、1年を通してさまざまな文化芸術イベントを実施し、それぞれオープニング・クロージングイベントが開催されます。また、3都市間で相互に芸能団を派遣し、現地での公演や作品展示など各都市の文化芸術の特徴を活かして交流します。各都市の学生が行き来し、各国の伝統文化や食文化を体験するなどの青少年交流も行なわれています。
豊島区が交流する中国・韓国の都市は、2018年に決まる予定です。



◀ 「東アジア文化都市 2016奈良市」クロージング
▶ 青少年交流in青島「螭獅拳体験」(東アジア文化都市 2015新潟市)

キーワード その3 // 2019年

2019年は、2020年東京オリンピック・パラリンピックを目前に控え、世界が東京に注目し、もっとも機運が高まっている年です。この年に「東アジア文化都市」を開催することで、区の魅力を世界に向けて発信する絶好の機会となります。また、東アジア文化都市事業と東京オリンピック・パラリンピックの2つの国家プロジェクトを東京で連続して行なうことで、その相乗効果でより効果的にアピールします。

国際アート・カルチャー都市 としま

「東アジア文化都市」
「東京オリンピック・パラリンピック」
2つの相乗効果で豊島区・東京を
いっそう盛り上げます！



豊島区は国内6番目、2019年の国内候補都市となります

<p>2014年</p> <ul style="list-style-type: none"> 横浜市 泉州市 光州広域市 <p>ヨコハマ砂の彫刻展</p>	<p>2015年</p> <ul style="list-style-type: none"> 新潟市 青島市 清州市 <p>青少年交流in新潟</p>	<p>2016年</p> <ul style="list-style-type: none"> 奈良市 寧波市 済州特別自治道 <p>東大寺 蔡国強「船をつくるプロジェクト」</p>	<p>2017年</p> <ul style="list-style-type: none"> 京都市 長沙市 大邱広域市 <p>チェ・ジョンファ「呼吸をする花(808の漢字)」</p>	<p>2018年</p> <ul style="list-style-type: none"> 金沢市 ハルビン市 釜山広域市 	<p>2019年</p> <p>豊島区</p>
---	---	--	--	--	-------------------------

写真提供：東アジア文化都市開催各自治体



豊島区は 3本の柱で盛り上げます!

「舞台芸術」「マンガ・アニメ」「祭事・芸能」の3つを柱とし、現在も実施している事業に中韓交流の視点を加えながら、新しい事業も立ち上げます。さらに、中韓都市との交流を通して豊島区の文化を再認識、再発見するプログラムや、子どもからおとな、障がいのある方、高齢者、外国人など、誰でも楽しむことができる交流イベントを展開します。



舞台芸術



フェスティバルトーキョー15「真夏の夜の夢」



フェスティバルトーキョー15 オープニングイベント「フェスティバルFUKUSHIMA! @池袋西口公園」

古くから若手劇団の登竜門「池袋演劇祭」や国際的舞舞台芸術祭「フェスティバルトーキョー」など、多彩な舞台芸術事業を展開している「演劇のまち」豊島区。2019年、その魅力を最大限に発揮します。

マンガ・アニメ



池袋ハロウィンコスプレフェス2015



©田ヒロオ



©手塚プロダクション



記念碑「トキワ荘のヒーローたち」

古くはマンガ家たちが集った「トキワ荘」があったまちであり、近年は乙女ロードなどのアニメ関連コンテンツやイベントが集まり、新たな聖地として注目されています。

祭事・芸能



大田菜いけぶくろ絵巻



としま能の会



東京よさこい

一年を通して区内各地で開催され、区の文化を発信しています。

東アジア文化都市のキーパーソンに聞く

振り返れば豊島区は、厳しい財政状況においても、一貫して文化によるまちづくりを進めてまいりました。

今、豊島区は文化によって東京で一番、勢いのあるまちです。元気のあるまちです。注目されているまちになりました。

私たちは2019年、東アジア文化都市の開催に、その持てる力を十分に発揮し、知恵と工夫、そして汗をかくことにお約束いたします。

東アジア文化都市
2019豊島
準備委員会委員長
豊島区長

高野之夫

10月3日、立教大学のタッカーホールで行なわれた区民報告会において、力強いエールをいただきました。



近藤誠一氏

豊島区国際アート・カルチャー都市懇話会会長
近藤文化・外交研究所代表/元文化庁長官

豊島区はアトカル大使がいることが最大の強みです。区民の皆さんが、自分たちが成功させるんだという気持ちを持ってプロジェクトを実施することが大事だと思います。



太下義之氏

豊島区国際アート・カルチャー都市懇話会副会長
三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 芸術・文化政策センター長/主席研究員

文化の力で東アジアの現状を平和的関係へ転換していくことができれば、未来への大きな希望となります。それはノーベル平和賞にも値するのではないのでしょうか。期待します。



吉岡知哉氏

東アジア文化都市2019豊島全体統括
立教大学総長

多様性に満ちた区内7大学が、伝統の^{えいち}叡智と学生の力をいかにかに活かしていくか、準備委員会のもとに設けられる大学連携部会において、一致協力して検討してまいります。



宮城 聡氏

東アジア文化都市2019豊島舞台芸術部門総合ディレクター
SPAC-静岡県舞台芸術センター芸術総監督、東京芸術祭 APAF-アジア舞台芸術人材育成部門プロデューサー

舞台芸術は、自分と違う人間を拒絶するのではなく、自分を開いて、多様性を受け入れる体を作ってくれます。舞台芸術のまち豊島区が生まれたことを世界中にアピールします。

応援しています!

~国内候補都市決定に寄せて~



佐々木 雅幸氏

同志社大学特別客員教授

近代日本の開港都市、伝統文化を体現する都市に続き、首都東京の豊島区での開催は、2020文化オリンピックの幕開けを告げる絶好のタイミングであり、期待が高まっています。



尾崎隆信氏

豊島区日本中国友好協会会長

外国人居住者に日本の文化、豊島区の素晴らしさを知っていただく意味でも大いに期待しています。豊島区がアート・カルチャーの中心地として発信し続けることを願っています。



金 誠一郎氏

在日本大韓国民団東京豊島支部支団長

東大門区との友好都市協定など豊島区とは強いつながりがありますが、この事業をきっかけに、区内に住む韓国人とも文化を通じて相互理解がさらに深まることを期待します。

2019年東アジア文化都市 2020年東京オリンピック・パラリンピック そして未来へ としまのまちと文化はこんなに変わる!

2015年の庁舎移転を契機に区の新時代を拓くまちづくりがはじまりました。
「国際アート・カルチャー都市構想」をけん引する庁舎跡地開発「Hareza 池袋」、
まちを変える「池袋駅周辺4公園」の整備など、「まち全体が舞台の誰もが主役になれる劇場都市」が姿を現します。

2020年夏 Hareza 池袋



庁舎跡地を活用した新ホール、シネコン、新区民センターをはじめとする「8つの劇場」がグランドオープンし、「誰もが主役になれる劇場都市」が圧倒的にぎわいを生み出します。

2020年 トキワ荘を忠実に再現



マンガ・アニメ文化を地域へ、世界へ発信する拠点「(仮称)マンガの聖地としまミュージアム」を南長崎花咲公園に開設します。

2019年秋 中池袋公園



アニメファンの女の子たちの交流の場、コスプレイベントの会場として連日にぎわう中池袋公園。8つの劇場に囲まれたイベント広場としてリニューアルオープンします。

2019年 新たな移動システムの導入



池袋副都心内を安全に快適に移動できる新たな移動サービスとして、環境に優しく池袋を象徴する乗りたくなるような「電気バス」を導入します。池袋駅・4つの公園を回遊します。

2019年秋 池袋西口公園は「劇場公園」として全面リニューアル!



常設・仮設ステージと大型ビジョンを駆使し、地元イベント、パブリックビューイングからフルオーケストラまで多様な用途に対応した劇場空間が西口の駅前にオープンします。

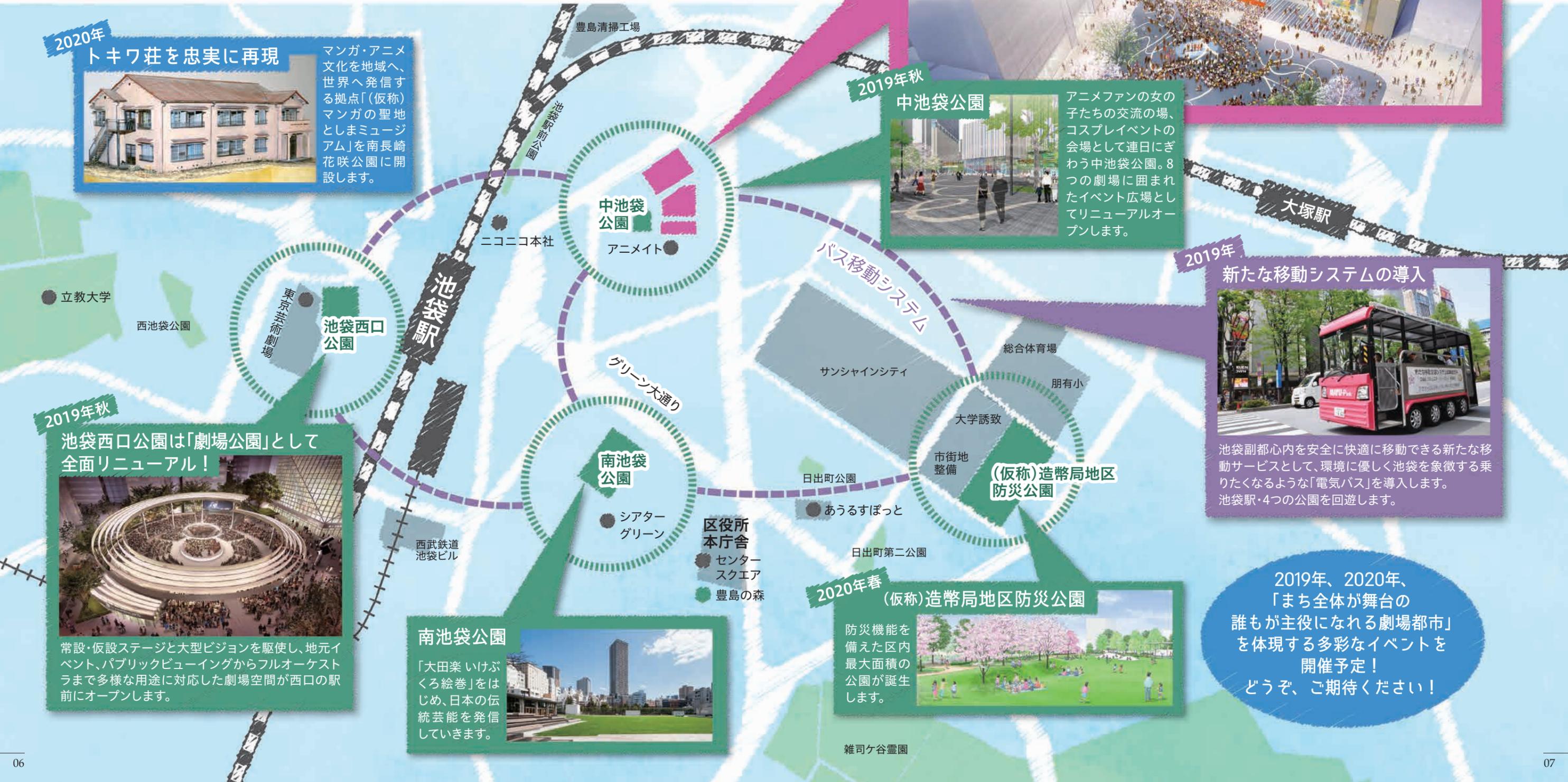
南池袋公園

「大田楽 いけぶくろ絵巻」をはじめ、日本の伝統芸能を発信していきます。

2020年春 (仮称)造幣局地区防災公園

防災機能を備えた区内最大面積の公園が誕生します。

2019年、2020年、「まち全体が舞台の誰もが主役になれる劇場都市」を体現する多彩なイベントを開催予定! どうぞ、ご期待ください!



相談したり、頼ったり、時には頼られたり！
元気に暮らしていくためには支え合うことが必要です。
今自分たちができることをする、その一歩を踏み出してみませんか。

元気を分け合って支え合い、 共に生きるまちへ

3日で資格取得！ 「家事援助スタッフ育成研修」

区が主催する無料の3日間の研修を受講するだけで、ヘルパーの資格がなくても就労ができます。研修最終日には介護事業所などへの就職相談会にも参加可能！
まずは説明会から受けてみませんか。

- 日時
説明会…11月20日(月) 午前10～11時、午後1～2時
研修…11月27日(月)～29日(水) 午前9時～午後4時
就職相談会…11月29日(水) 午後4～6時
- 場所…いずれも区役所本庁舎5階509会議室
◇区内に住居登録がある18歳以上の方◇70名
- 説明会は電話で11月17日までに高齢者福祉課総合事業グループ☎4566-2435へ。直接窓口申込みも可※先着順。研修は説明会会場で申込み。応募者多数の場合は抽選。

Q 家事援助スタッフって？
介護保険で要支援認定(軽度)を受けている区民の方の自宅に週1～2回程度訪問し、家事援助をします。身体介護はありません。

Q 具体的に何をしますの？
ケアマネジャーが作成するプランにそった家事を行ないます。家事援助の主な内容は、およそ60%が掃除、25%が買物(の代行)で、そのほかに調理や洗濯もあります。

前回の受講生の声

その1

若い世代の方も一歩を踏み出しませんか



ステップアップの
資格取得に向けて勉強中

中村 雄哉さん



現在通っている研修所のクラスメイトたちと
(協力：ハクビ大塚校)

自分の子どもが成長して手がかからなくなったので、これを機に自分のスキルアップを図りたいと思い、受講を決めました。区の研修は介護だけではなく、コミュニケーションなど、日常生活にも活かせる内容でとても楽しかったです。3日間という短期間で資格を取得できるのも魅力だと思います。

研修受講後、更にステップアップしたいと思い、現在は東京都の支援事業を利用して「介護職員初任者研修」を受けています。上の写真をご覧になればわかりになると思いますが、下は高校生からと、幅広い世代の方々が研修に励んでいます。一歩を踏み出せば自分の視野も広がると思います。ぜひ受講してみてください。

その2

家事が苦手でも大丈夫！親身になって教えてくれます



家事援助スタッフになる前の
実地研修中

由比 政子さん



介護事業所での勤務の様子
(協力：(株)友の和)

区内の掲示板でこの研修を知りました。以前から介護関係の仕事に興味があり、受講できる対象年齢を見て躊躇しましたが、これが最後のチャンス…!と思い応募しました。研修が終わって、介護事業所で働き始めてまだ2週間程度ですが、とてもやりがいのある仕事だと実感しています。事業所の同僚は親身になって教えてく

だします。とても良い環境で働くことができ楽しいです。家事が苦手な方でも心配はいらないと思います。まだまだ不慣れなところもありますが、一歩ずつ進んでいるところです。迷っている方はぜひ研修を受講してみてください。思い立ったらすぐ行動!が大切だと思います。



高田から発信！輪になって運動 みんなで元気に。

区内初の介護予防センター「高田介護予防センター」は主に65歳以上の高齢者を対象にした介護予防活動の拠点として利用できる施設です。区の新しい介護予防体操「としまる体操」を1日2回(午前10時・午後3時から)行なっています。また、「介護予防」「認知症予防」を目的とした自主グループ活動も活発です。気軽に利用して、一緒に介護予防をしましょう！

高田介護予防センター
住所：高田3-38-7
利用時間：月～土曜日
午前9時～午後4時
☎当センター
☎3590-8116



まあるくなって「としまる体操」

サポーターも一緒に、輪になって運動します

椅子を使って行なう、筋力アップ体操です

松・竹・梅の3レベル。それぞれ10分ずつ行ないます

スローペースなので初めての人も安心です

INTERVIEW

介護予防サポーター 神長輝美さん



「としまる体操」のサポートをしています。輪になって一緒に号令をかけながら運動すると、お互いの様子が分かっていいですね。終わってから皆さんとお話をするのも楽しみです。運動をしていないからと二の足を踏む方もいるようですが、できる範囲で動かせばよいので、むしろ経験のない人にぴったりの体操だと思います。身体は生きているので、続けていけばじわじわと効果が表れてきます。杖をついていたのに速く歩けるようになった、身体が軽くなったという声も耳にしますよ。これからも続けて、皆さんと元気になっていきたいと思っています。一緒に活動するサポーターも増えてほしいですね。



▲認知症予防マシン「コグニバイク」でペダルをこぎながら脳トレに挑戦！

「介護予防サポーター養成講座」を受講してみませんか

11月6日(月)・8日(水)
午前10時～午後4時30分
6日…生活産業プラザ
8日…当センター

区では、介護予防に関心を持ち、2日間の研修を終えた方が「介護予防サポーター」として活躍しています。「介護予防サポーター」になると、区の介護予防プログラムでサポーターとして参加したり、介護予防センターのスタッフとして活動ができます。
◇介護予防に関心のある40歳以上の区民の方◇30名程度
☎電話で高齢者福祉課介護予防・認知症対策グループ☎4566-2434へ
※先着順。

あなたのまちでも、始めませんか？「としまる体操」



この体操は「先生」と「生徒」の関係ではなく、参加者全員が「仲間」となって行ないます。初心者でもひとりでも大歓迎！体操を一緒に行なえば、あなたも「仲間」の一員です。高齢者福祉課では、仲間を集めて体操を始めたい方に「としまる体操CD」と「体操パンフレット」「介護予防手帳」を無料で配布しています。
☎電話で高齢者福祉課介護予防・認知症対策グループ☎4566-2434へ。直接窓口申込み可。

参加者の声！

- 自分のペースでできました
- 外に出るきっかけになります
- 初めて参加しましたが続けられそう
- 杖に頼らず歩けるようになりました



女性にやさしいまちづくり

「としまぐらし会議」 はじまります。

日々の暮らしの中で、ふと思う、こんな暮らしやあんな暮らし。「としまぐらし会議」では、そんな「わたしらしく暮らし」を参加メンバーと共有し、その一つ一つを実現すべく動いていきます。実現したい暮らしのイメージがある方、このまちで実現したいアイデアをもっている方、私らしい暮らしを自分でつくりたい方をメンバーとして募集します。ぜひご参加ください。

「わたしらしく、暮らせるまち。」を、みんなで作る。



としまぐらし会議 Kick Offイベント

11月14日(火) 午後7時から
としまセンタースクエア(区役所本庁舎1階)

- 前半/プレゼンター 4名によるプレゼントーク
- 後半/参加型ワークショップ: WILL&WISH づくり

◇30名程度
◇区内在住、在勤、在学でイベントに全回参加できる方
用としまぐらし会議ホームページ
<https://toshima-gurashi.jp/>
の参加フォームから申込み。
二次元コードから読み取り可。



プレゼンター



RYOZAN PARK
竹沢徳剛氏



長崎三丁目
家庭科室
藤岡聡子氏



豊島子ども
WAKUWAKU
ネットワーク
栗林知絵子氏



nest
青木純氏

上記イベントを皮切りに
12月16日(土)、平成30年1月20日(土)、2月4日(日)(全4回)に開催予定です。

わたしらしさと出会えるサイト「としま scope」

「わたしらしく、暮らせるまち。」をテーマに、ひとりひとりが自分らしい暮らしを創り、いろいろなライフスタイルを楽しむための情報を発信しています。

HP <http://toshima-scope.city/>
FB <http://facebook.com/toshima-scope/>



FFパートナーシップ協定 ぞくぞくとひろがっています！

FFパートナーシップ協定(FF協定)とは、女性や子育て世代、働く世代をメインターゲットとする様々な事業を公民連携・協働で進めていくものです。 FFとはFemale/Family Friendlyの略です。



これまでに実施した主な企画



「時短&キレイでママ応援！
育休復帰セミナー」



「図書館司書の
わくわくおはなし会」



「生きもの探しと花の観察」



「スタンプでこどものまちをつくらう」



「店舗内優先エレベーター
デザインの共同企画」



「防災かみしばい〜ハロウィン編」

今後も協定に基づく事業を展開しながら、
さらに協定の輪を広げて女性にやさしいまちづくりを進めていきます。
☎女性にやさしいまちづくり担当課 ☎4566-2513

子どもの人生は 子どもが主役!



その1. 子どもは弱い。だから、おとなが守る
近年、虐待により子どもの命や心が傷つけられる現状は深刻化の一途をたどっています。子どもはおとなと比べると、あらゆる面で未熟です。だからこそ、おとながしっかりと子どもをサポートしなければなりません。

※リボンのオレンジ色は「児童虐待防止推進月間」のイメージカラーです。

些細なことがきっかけで虐待が始まります

子育ての中で感じる不安や心配、ストレスが積み重なると、ふとしたきっかけで虐待のスイッチが入ってしまうことがあります。虐待行為は「がんばってもどうにもならない」という親のこころの叫びです。ひとりで悩まずに、まずは連絡してください。

- 東部子ども家庭支援センター ☎5980-5275
- 東京都児童相談センター ☎5937-2314
- 児童相談所全国共通ダイヤル ☎189
- 緊急の場合 ☎110

「激しい子どもの泣き声がある」「汚れたり、季節外れの服を着ている」など地域の中で、子どもや家族の異変に気付いた時は、連絡をしてください。

11月 「としま子ども月間」& 「児童虐待防止推進月間」

皆さんは「子ども」と聞いてどんなイメージを持ちますか? 「豊島区子どもの権利に関する条例」のなかでとらえている子どもの姿と区の間取りを紹介しします。

「児童虐待防止街頭キャンペーン」を実施します

11月3日(祝) 午前11時から
サンシャイン60通り入口(東池袋1-11-4)
児童虐待防止への協力を呼び掛け、グッズを配布します。
☎当日直接会場へ※オレンジ色ののぼりが目印です。

区民講演会

「心のコップを大きく深く〜虐待の日々を越えて今〜」

12月7日(木) 午前10時から 生活産業プラザ3階大会議室
虐待の壮絶な実体験を基に語られる内容は、体験したからこそ伝えることのできる事実があります。「命」の大切さを一緒に考えてみませんか?
◇講師…児童虐待防止機構
オレンジCAPO理事長/島田妙子氏
保1歳以上未就学児。10名。要予約。
※11月14～28日の間に電話で東部子ども家庭支援センター☎5980-5275(午前10時～午後5時。祝日を除く)へ。直接窓口申込みも可。
☎当日直接会場へ



その2. 子どもは未熟でも、立派な1人の人間です
失敗しても、やり直せます 困ったことがあったら、助けを求めていいのです あなたは、ひとりではありません。
※「豊島区子どもの権利に関する条例」条例前文から一部抜粋。



プレーパークで泥んこを使ったケーキ作り!

「としま子ども月間」地域の活動

区では「豊島区子どもの権利に関する条例」に基づき、11月を「としま子ども月間」と定めています。区内12地区の地区青少年育成委員会では、「ゲーム大会」や「子ども



まつり」など色々なイベントを行ない、地域の親子がたくさん集まって親睦を深めています。
☎地域支援グループ ☎3981-2187

池袋本町プレーパークで思いっきり外遊び!

毎週水～日曜日・祝日 午前10時～午後5時

池袋本町公園内の一部

土、水、木などの自然に触れながら、子どもたちの「やりたい」ことができる場所です。乳幼児も保護者同伴で参加できます。
☎当日直接会場へ。
☎地域支援グループ ☎3981-2187



子どもたちが安全に遊べるようプレーリーダーが見守ります。

第45回 としま子どものつどい「ワンパクまつり」

11月23日(祝) 午前10時～午後2時30分

総合体育場(区立朋有小学校隣)

※小雨決行(一部のイベントは縮小)

◇①はしご車乗車体験、②子ども木工教室、③警視庁騎馬隊騎乗体験※要整理券。①・②は午前と午後1回配布。③は午後配布。そのほか、熱気球乗船体験、エアートラン

リン、梟匠・鷹匠、トシマツハショー、幼児コーナー、軽食コーナー(うどん・焼きそばなど。有料)など
☎当日直接会場へ。
☎実行委員会 長橋 ☎090-6598-2198



青少年相談

月・金曜日(祝日を除く)

午前10時～午後0時30分 午後1時30分～4時

東池袋分庁舎3階

保護司が青少年に関わる様々な相談に応じています。

☎更生保護サポートセンター

☎6321-3517

女性に対する暴力をなくそう

暴力は、性別やその間柄を問わず決して許されるものではありません。特に、パートナーからの暴力(DV)、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など女性に対する暴力は女性の人権を著しく侵害するものです。毎年、11月12～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」の実施期間です。さまざまなイベントを予定しています。詳細は区ホームページをご覧ください。

☎http://www.city.toshima.lg.jp/051/kuse/danjo/dvboshi/030592.html
☎男女平等推進センター☎5952-9501

紫色のリボンがシンボルです



女性に関わる相談窓口

- DV相談専用電話 ☎6872-5250
- 男女平等推進センター(エポック10)
一般相談(電話・面談)・
専門相談(面談)
☎3980-7830
- 子育て支援課 子ども家庭・
女性相談グループ
電話・面談相談
☎3981-2119

特別講演会「考えてみよう、彼女たちのこと。〜JKビジネスの実態と背景から〜」

12月8日(金) 午後6時30分～8時30分 としま産業振興プラザ(IKE・Biz)6階多目的ホール

◇女子高生が男性客を接客する「JKビジネス」。その背景にある、若い女性の現状やその支援についてお話しします。

◇講師…NPO法人 BONDプロジェクト/橘ジュン氏、タダケンジロウ氏

◇100名 保6か月以上未就学児。定員あり。12月1日までに要予約。先着順。

☎電話かファクスかEメール(①講座名②氏名(ふりがな)③電話・ファクス番号④保育の有無・子どもの名前・年齢を記入)で、「当センター☎5952-9501 FAX5391-1015 ☎A0029117@city.toshima.lg.jp」へ※直接窓口申込みも可。先着順。

専門相談講座(DV)「イマドキの中高生の恋愛事情〜ウチの子の恋愛、だいじょうぶ?〜」

11月22日(水) 午後6時30分～8時30分 としま産業振興プラザ(IKE・Biz)3階エポック10研修室2

交際相手との間に起こる「デートDV」について、保護者の方向けの講座を開催します。

申込み方法など詳細は区ホームページをご覧ください。

平成29年度

豊島区スポーツ表彰 受賞者決定!

区では、スポーツ活動を通じてスポーツの振興・発展に
貢献した個人(または団体)を毎年表彰しています。

☎学習・スポーツ課スポーツ振興グループ ☎4566-2764

受賞者ピックアップ

長谷川涼香選手(左)・池江璃花子選手(右)

2016年リオデジャネイロオリンピック出場選手

競技をはじめたきっかけは?

長谷川選手 ●両親が水泳のコーチをしていたから。

池江選手 ●姉、兄の影響。

競技の中で喜びを感じる瞬間は?

長谷川選手 ●練習の成果が実り、試合でベストが出た時。

池江選手 ●記録が出て、納得する順位がとれた時や優勝した時に練習を頑張ってきてよかったと思う。



スポーツ栄誉賞 (国際大会出場、全国大会3位以内)

- 個人…池江璃花子、長谷川涼香、遠藤柊斗、片桐珠実、永井崇匡、遠藤周、森田考博、川崎瑞恵、岩崎大河、清水亮汰、山崎順也、岸野徳子、武荒小太郎、中村恒子、野中生萌、山田拓朗、森田大地、若杉遥、松崎康隆、山田沙羅
- 団体…十文字中学校 バトン部、十文字高等学校 バトン部・サッカー部、淑徳巣鴨中学校 バドミントン部・ソングリーダー部・水泳部、淑徳巣鴨高等学校 水泳部、本郷中学校 ラグビー部、立教大学 体育会野球部・体育会ボート部

奨励賞 (都民・関東大会優勝、全国大会出場)

- 個人…勝又晋一、筒井海夏、松澤喜久男
- 団体…豊島区釣友連合会、大塚スネイクス スポーツ少年団、十文字中学校 サッカー部、淑徳巣鴨高等学校 バドミントン部・ソングリーダー部、立教池袋中・高等学校 ゴルフ部

受賞者ピックアップ

山田拓朗選手

(所属:NTTドコモ)

2016年リオデジャネイロ
パラリンピック出場選手

競技をはじめた
きっかけは?

水が苦手な両親がスイミングスクールに入会させてくれたから。

競技の中で

喜びを感じる瞬間は?

ベストタイムが出た時が
喜びを感じる瞬間です。



受賞者ピックアップ

若杉遥選手

2016年リオデジャネイロパラリンピック出場選手

競技をはじめたきっかけは?

中学3年生の時、転校先の盲学校の体育の先生にゴールボールを勧められて。

競技の中で喜びを感じる瞬間は?

信頼するチームメイトと一緒に戦って試合に勝った時。



©JAPAN GOALBALL ASSOCIATION/RyoICHIKAWA

豊島区より ご希望の方に「広報としま」と「としま区議会だより」をお届けします

区内にお住まいの、新聞を購読していない世帯(企業などは除く)で、ご希望の方へ無料でお届けしています。どうぞご利用ください。



■「広報としま」発行日…

特集版/毎月1回1日発行

情報版/毎月3回1・11・21日発行

「としま区議会だより」発行日…随時

■配送方法…発行日当日にポストへ投かん

■注意事項…申込み後、配達まで準備

期間として2~3週間程度かかります。

■広報としまをご覧いただき、意見や感想

がありましたら広報グループまで

メールかファクスでお寄せください。

☎電話かファクスかEメール(氏名(ふりがな)・住所・電話番号を明記)で、

「広報グループ☎4566-2532、FAX 3981-1375、EM A0010509@city.toshima.lg.jp」へ。

この号は区内の全世帯に個別にお配りしています

「広報としま」は

デジタルブックでも配信中!

スマートフォンやタブレットにも対応!

インターネット上で本をめくるように閲覧でき、充実した

検索機能で区政情報をお届けしています。

区ホームページからもアクセスできます。

▶HP <http://toshima.rlibrary.jp/>



広報としま特別号 としまplus No.1759

発行:豊島区

平成29年(2017年)11月1日発行

編集:政策経営部広報課

〒171-8422 豊島区南池袋2-45-1

☎ 3981-1111

HP <http://www.city.toshima.lg.jp/>